

大学での履修に関して、よくある質問をまとめました。

まずは下記を確認し、解決しない場合に先生や教務部に質問するようにしましょう。

☆はじめに☆

オリエンテーションに出席し、「学生便覧」と「履修案内」をよく読んで履修登録を行いましょう。

◎学生便覧 <https://www.miu.ac.jp/student/handbook/>

◎履修案内 国際教養学部 https://www.miu.ac.jp/student/dcguide_i/
教育学部 https://www.miu.ac.jp/student/dcguide_e/

<両学部共通>

履修登録	既に登録した科目を削除したいです。どうしたらいいですか。	「履修登録変更期間」に所定の用紙に記入し、授業担当教員のサインをもらって教務部に提出してください。
	履修登録しそびれた科目を追加したいです。どうしたらいいですか。	なお、抽選科目の場合、原則として変更期間の追加はできませんので、そのほかの科目から選んで追加登録をしてください。
	履修登録がきちんとできたか心配です。確認できますか。	UNIPA (UNIVERSAL PASSPORT) にログインし、「学生支援」→「学生時間割」で確認できますが、抽選希望を出した科目については、抽選処理が終わるまで該当科目は時間割に表示されません。
	履修登録は1年分を一度にするのですか。	本学では、半期ごとに履修登録を行います。教務部から前期・後期と半期分の時間割がメールで送られるので、その中から選んで登録します。
単位修得	必修科目が不合格（F）になりました。再び同じ授業を登録しないといけませんか。	必修科目は、卒業要件を満たすために必ず履修する必要があります。次に開講されるタイミングで、忘れずに履修登録を行って、単位を取ってください。 ※再履修により、履修すべき科目が時間割上重複した場合は、必ず教務部に相談してください。
同一科目の履修	去年受けて単位修得した授業が面白かったので、今年も取りたいです。	同一科目の再履修は認められません。単位修得もできませんので、ご注意ください。
資格取得	国際教養学部と教育学部とで取れる資格は同じですか。	異なります。 それぞれの履修案内に取得可能な資格が明記されているので、必ず確認し計画的に履修してください。 例：中高英語1種：国際教養 ○ / 教育 × 中学英語2種：国際教養 ○ / 教育 ○ 幼稚園教諭： 国際教養 × / 教育 ○

<国際教養学部>

履修登録	大学の授業は何を履修すればよいですか。	履修案内に掲載されている「履修規程」第3条に、卒業に必要な単位数がコース別に記載されています。こちらを元に、履修規程第2条で履修すべき具体的な科目、単位数、必選区分などを確認し、履修登録をしてください。
履修登録	卒業するために、どの授業を取ればよいですか。	卒業所要単位表（チェックリスト）を掲載していますので、自分の入学年とコースのチェックリストを確認しながら、履修計画を立ててください。
必修/選択科目	必修科目を履修しないと卒業できませんか。	できません。 必修科目は、卒業する上で必ず単位修得をしなければならないものです。選択必修科目は、複数の科目から指定された分だけ履修する必要があります。
開講時期	書かれている必修科目をいつ取ればよいですか。	履修案内の「開講科目一覧表」を確認しましょう。配当年次や学期、担当教員などを確認できます。
科目区分	専門教育科目のビジネス・マネジメントの科目を検討しています。「IBM1xx」「IBM2xx」という科目番号の授業科目でも問題ありませんか。	「IBM1xx」「IBM2xx」のように科目番号の数字が1や2で開始するものは、1～2年次の基礎教育科目で展開されている授業科目であり、専門教育科目の卒業所要単位に含めることができません。専門教育科目の場合は「IBM3xx」など科目番号の数字が3もしくは4で開始する科目を選択してください。
集中講義	集中講義というのはいつ授業をするのですか。	土曜日や長期休業中の一定期間に集中して授業を行います。詳細は、別途ご案内しますので、大学からのメールを日頃から確認してください。
卒業論文	「卒業論文1」「卒業論文2」は自分で履修登録をしなければなりませんか。	これらは教務部で対応しますので、学生自身が履修登録を行う必要はありません。

<教育学部>

履修登録	大学の授業は何を履修すればよいですか。	履修案内の「開講授業科目一覧」に資格課程別に履修すべき授業科目が記載されています。必修科目はすべて履修し、そのほかの科目履修で充足すべき単位数を確認しながら、計画的に履修してください。 どうしてもわからない場合は、アドバイザー教員、AA（アドバイザー・アシスタント）、教務部に相談してください。
------	---------------------	--